



奈良県感染症情報

令和3年第23週(6月7日～6月13日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 新型コロナウイルス変異株の呼称について
- 変異株 PCR 検査の実施状況
- 5月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	5.21	(7.38)	↘	↘	↘	↑↑
2	感染性胃腸炎	4.03	(4.03)	→	↑	→	↘
3	咽頭結膜熱	0.68	(0.79)	↗	↗	↗	↑↑
4	突発性発しん	0.65	(0.32)	↑	↑↑	→	↑↑
5	手足口病	0.41	(0.21)	↑↑	↑	↑↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

子どもの夏風邪の一つである咽頭結膜熱や手足口病の報告が、過去5週間平均数と比べて増加しています。咽頭結膜熱は、プールの水を介して目の粘膜から感染することもあるため、プール熱とも呼ばれています。発熱、喉の痛みや結膜充血がおこる病気であり、予防には手洗いやうがい有効です。

第23週の新型コロナウイルス新規感染者数は68名と、前週より減少しています。しかし、日本国内では、感染性が高いと言われている B.1.617.2 系統の変異株(デルタ株)が増加しつつあります。感染予防には、従来と同様に、3つの密の回避、特に会話時のマスクの着用、手洗いの徹底が重要です。感染者の発生が減ってきたからと油断せず、換気の徹底やマスクの着用など、引き続き、感染対策を実践しましょう。

◆ 新型コロナウイルス変異株の呼称について ◆

令和3年5月31日、WHO(世界保健機関)により、新型コロナウイルスの変異株の新たな呼称が発表されたことを受け、令和3年6月11日10時時点で国立感染症研究所が VOC(懸念される変異株、Variant of Concern)に分類しているものは以下のようになっています。

WHO ラベル	PANGO 系統	最初の検出	主な変異
アルファ株	B.1.1.7 系統の変異株	2020年9月英国	N501Y
ベータ株	B.1.351 系統の変異株	2020年5月南アフリカ	N501Y, E484K
ガンマ株	P.1 系統の変異株	2020年11月ブラジル	N501Y, E484K
デルタ株	B.1.617.2 系統の変異株	2020年10月インド	L452R

◆ 変異株陽性者数・PCR 検査の実施状況 ◆

検査実施週	N501Y変異株PCR検査数			N501Y変異株陽性者数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果(判明数のみ)			
	(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		アルファ株	ベータ株	ガンマ株	解析不能
3月5日～5月23日	1491	1396	95	1250	1164	86	460	0	0	43
5月24日～5月30日	70	70	0	68	68	0	11	0	0	1
5月31日～6月6日	51	51	0	46	46	0	5	0	0	1
6月7日～6月13日※	32	32	0	29	29	0	0	0	0	0
合計	1644	1549	95	1393	1307	86	476	0	0	45

アルファ株:
英国で最初に検出された変異株
 ベータ株:
南アフリカで最初に検出された変異株
 ガンマ株:
日本でブラジルからの渡航者に最初に検出された変異株

スクリーニング検査 : 検査可能な CT 値 35 以下の検体を対象に検査を実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)
 疑い検査 : 変異株陽性患者の接触者を対象に検査を実施
 解析不能 : 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したものうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数
 ※上記の他、6月7日～13日の間に民間検査機関が、インドで最初に検出された変異株が有する L452R 変異株 PCR 検査を実施した5検体は、全て陰性でした。

○L452R 変異株検査の実施状況については、来週以降の週報で N501Y 変異株検査実施状況に代えて掲載予定です。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 23 週 6 月 7 日 ~ 13 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	177 (5.21)	25 (2.78)	23 (2.56)	68 (9.71)	56 (9.33)	1 (1.00)	4 (2.00)	
咽頭結膜熱	23 (0.68)	1 (0.11)	4 (0.44)	14 (2.00)	2 (0.33)	1 (1.00)	1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	10 (0.29)	4 (0.44)	4 (0.44)	1 (0.14)		1 (1.00)		
感染性胃腸炎	137 (4.03)	32 (3.56)	36 (4.00)	18 (2.57)	45 (7.50)	4 (4.00)	2 (1.00)	
水痘	2 (0.06)	2 (0.22)						
手足口病	14 (0.41)	2 (0.22)	2 (0.22)	9 (1.29)			1 (0.50)	
伝染性紅斑	2 (0.06)	2 (0.22)						
突発性発しん	22 (0.65)	4 (0.44)	7 (0.78)	5 (0.71)	5 (0.83)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	5 (0.15)	1 (0.11)	1 (0.11)	3 (0.43)				
流行性耳下腺炎	3 (0.09)			1 (0.14)	1 (0.17)		1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	1 (0.33)		2 (1.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、吉野1) 梅毒1件(奈良市1)

❖ 第23週のトピックス ❖

- ◆新型コロナウイルス感染症 第三期 奈良県緊急対処措置 経過報告(6. 10) (奈良県HP)
<http://www.pref.nara.jp/58692.htm>
- ◆感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の新規変異株について(第9報)(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/10434-covid19-43.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

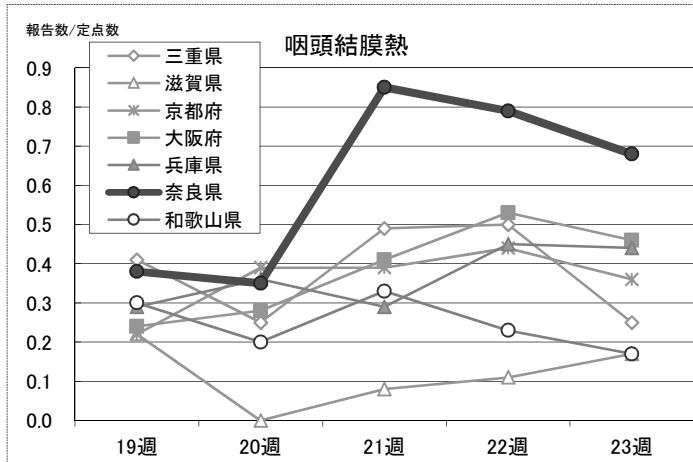
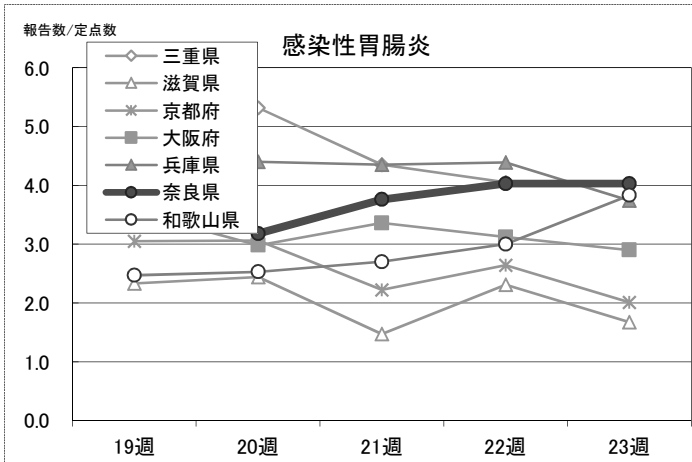
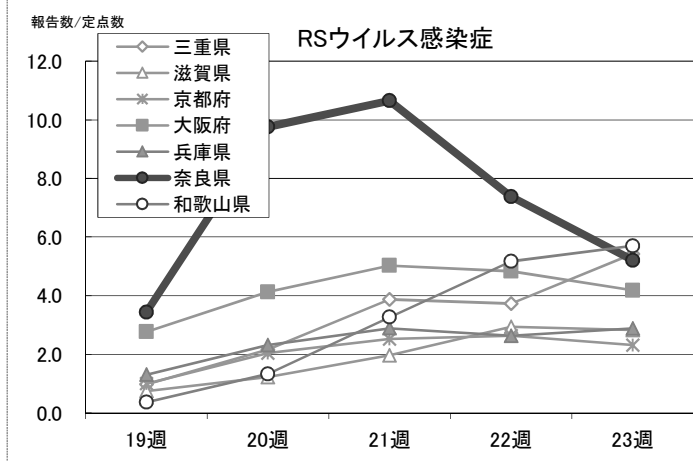
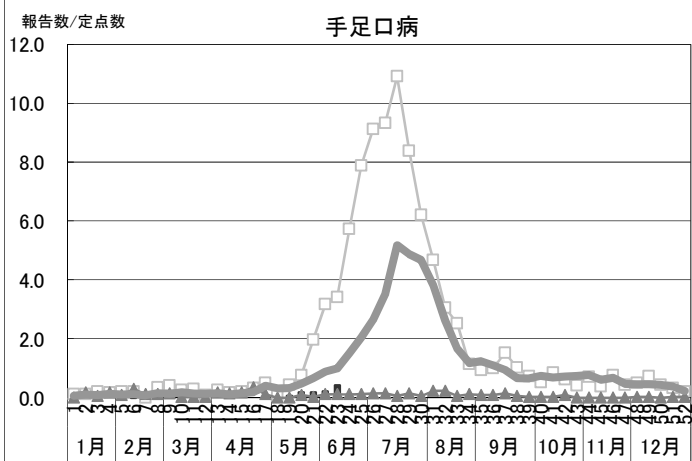
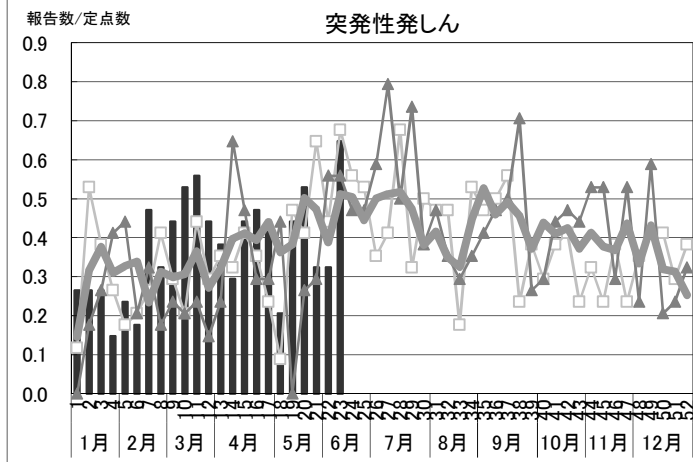
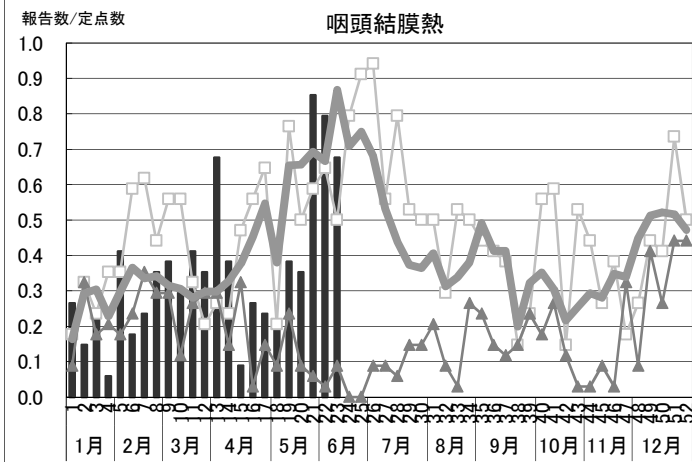
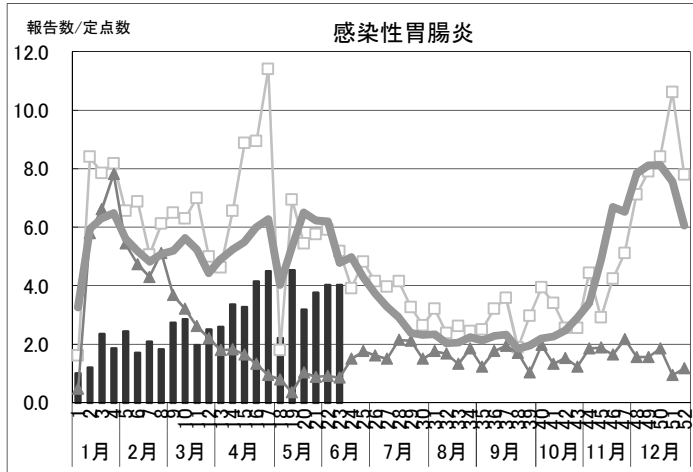
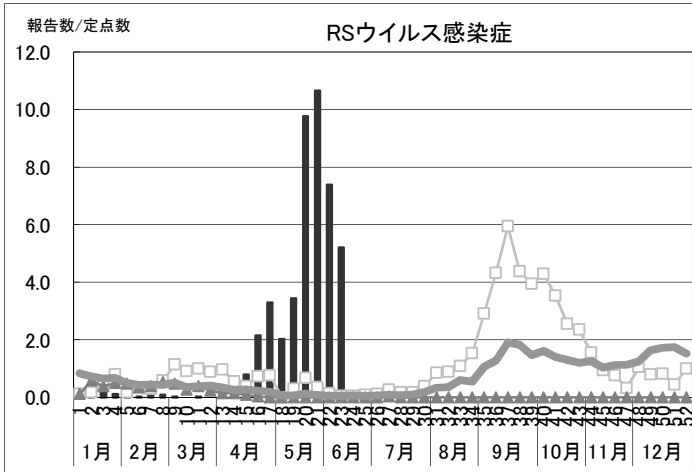
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女																						1
RSウイルス感染症	男女	7 6	10 10	27 24	22 20	16 12	8 8		1 6													91 86	835 746
咽頭結膜熱	男女			5 2	2 6	3 1				1 1				1								12 11	173 107
A群溶連菌咽頭炎	男女			2			1 2		3						1							4 6	184 155
感染性胃腸炎	男女	1	3	14 6	10 6	11 11	5 8	9 4	4 2	5 6	1 1	2 1	12 2		2	6 5						83 54	1183 997
水痘	男女									1			1									1 1	22 23
手足口病	男女			7 1	1 2	1		1 1														10 4	25 14
伝染性紅斑	男女						1															1 1	2 4
突発性発しん	男女		2 2	9 5	3																	11 11	160 133
ヘルパンギーナ	男女			3		2																5	9
流行性耳下腺炎	男女				1	1		1														1 2	15 7
急性出血性結膜炎	男女								1													1	1
流行性角結膜炎	男女			1																		1 2	33 11
細菌性髄膜炎	男女																						2 3
無菌性髄膜炎	男女																						2 1
マイコプラズマ肺炎	男女																						1
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						1 1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ R3 △ R2 □ R1 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 5 月

性感染症定点数	奈良県		北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													合計	累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-		
性器クラミジア感染症	15 (1.36)	2 (0.67)	7 (2.33)	1 (0.50)	5 (1.67)	男					1	2		1	3								8	40	
							女						3	2	1				1						7	37	
性器ヘルペス	7 (0.64)	4 (1.33)	2 (0.67)		1 (0.33)	男						1											2	6	
							女						1		2				1			1			5	18	
尖圭コンジローマ	5 (0.45)		2 (0.67)	1 (0.50)	2 (0.67)	男							1										1	3	
							女					1		2			1								4	12	
淋菌感染症	6 (0.55)		5 (1.67)		1 (0.33)	男					1		1		1								5	27	
							女					1							1						1	4	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	33 (5.50)	9 (9.00)	7 (3.50)	10 (10.00)	6 (6.00)	...	1 (1.00)	男													1	1		2	19	23	129
							女	2			1										1				6	10	81
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)			男																		2	5
							女														1				1	2	2
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																			1
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

